



No.
94



文字 小 標準 大 | 検索 ×

| ホーム | アクセス | お問い合わせ | プライバシーポリシー | サイトマップ |

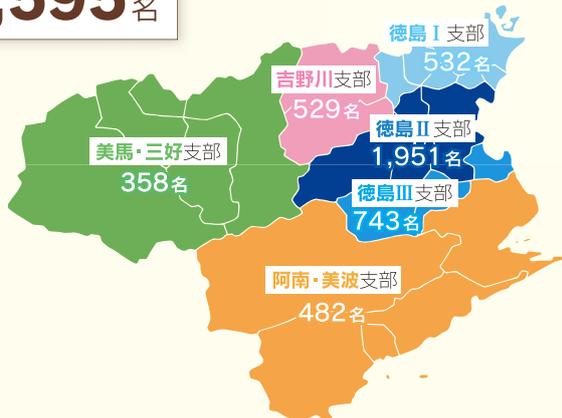


残暑お見舞い
申し上げます

CONTENTS

会長挨拶	2
2019年度 表彰	2
2019年度 徳島県看護協会通常総会	3
2019年度 役員・委員名簿	3
2019年度 日本看護協会通常総会	5
2019年度 全国職能別交流集会	5
認定看護師に聞く	6
2019年看護の日・看護週間行事	8
ナースセンターだより	9
訪問看護普及フォーラム	10
徳島県看護学会	10
施設代表者交流会のご案内	10
ワンポイントアドバイスNo.37	10
寄付のご報告	10
編集後記	10

8/1
現在
2019年度
会員数
4,595名



(スマートフォン対応)

Web 受講

協会ニュース「和」

日本看護協会

日本看護協会出版会

会長挨拶

会員の皆様、日頃は公益社団法人徳島県看護協会の運営におきまして、多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、6月1日に開催されました2019年度通常総会におきまして会員の皆様にご承認いただき、会長を拝命いたしました。

会長就任から2ヶ月が経過し、改めて看護職の職能団体としての組織力の大きさと使命、責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

現在、少子超高齢化社会に加え、人口減少に対する対策が喫緊の課題となっています。その中で、「地域包括ケアシステムの推進」が急がれる中、我々看護職には、「医療」と「暮らし」の両面を支えることが求められています。看護の将来ビジョン「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」にあるように、看護職が生活者を主体に医療・介護・福祉・地域等を「つなぐ」役割を果たすことが重要だと考えます。

この「つなぐ」をキーワードに今年度の重点事業に取り組んで参ります。また、会長として、「多機関・他団体とのつながり」を使命とし、何よりも会員の皆様とのつながりを大切に取り組みたいと思います。

まず、6月からホームページをリニューアルしました。画面の見やすさや内容を充実し、会員の皆様のページも設けております。是非ご覧頂きたいと思います。

協会ニュース「和」につきましても、会員皆様に役立てていただけるよう情報発信をして参ります。

徳島県看護協会は、来年度設立40周年を迎えます。徳島県における地域包括ケアシステムの推進とともに、看護職が誇りとやりがいを持って働き続けられるよう事業を推進して参りますので、今後ともどうかよろしく願いいたします。



会長 稲井 芳枝

おめでとうございます

2019年度 表彰



2019年度

公益社団法人 徳島県看護協会

通常総会開催

2019年 日時 6月1日(土) 9:30~12:30

2019年度

〈重点目標〉

- 1 地域包括ケアにおける看護機能の強化
- 2 専門性を高める生涯教育の推進
- 3 健康で安全に働き続けられる職場環境づくり
- 4 社会の期待に応える地域活動
- 5 看護基礎教育制度改革の推進
- 6 本会の目的を達成するための基盤整備

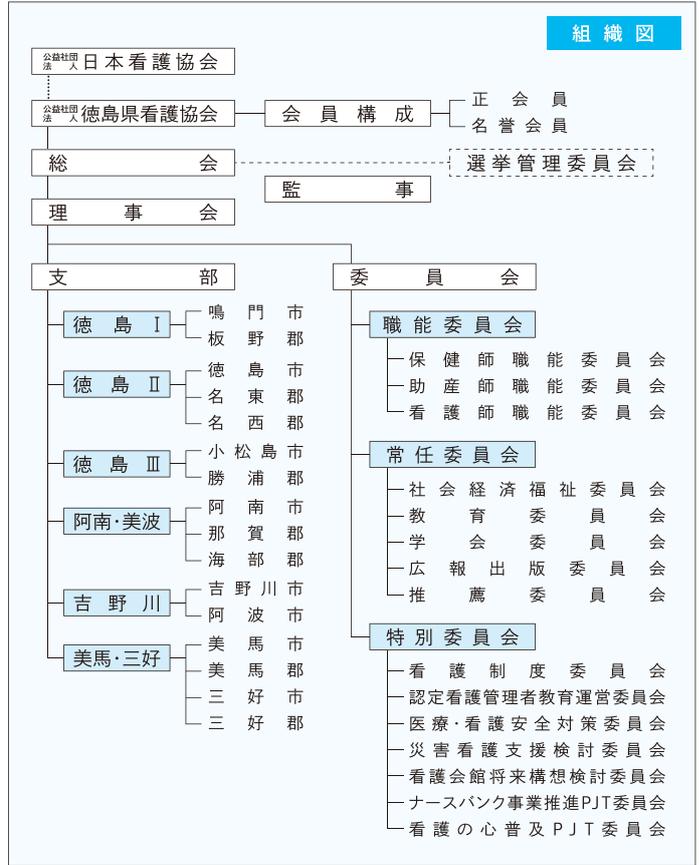
〈議案〉

- 第一号議案 2018年度決算報告(案)及び監査報告
 第二号議案 2019年度役員及び推薦委員の改選並びに2020年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について

2020年度

日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補の選出について

職種	代議員	予備代議員1	予備代議員2
保健師	松村美智子	横山 敦子	今川 玲代
助産師	上田 美香	西川 良江	境 貴世
看護師Ⅰ	折村 秀美	岸本小百合	木田 菊恵
看護師Ⅱ	廣瀬久美子	梅津 友紀	岡 香於里
准看護師	川原 良子	高松美由貴	



2019 (令和元) 年度

役員

役職・職能	氏名	担当委員会名	勤務先	
(会長) 保	・稲井芳枝		公益社団法人徳島県看護協会	
(第一副会長) 看	・木田菊恵	支部活動総括・学会担当・看護会館将来構想検討委員会	公益社団法人徳島県看護協会	
(第二副会長) 看	・森 恭子	職能活動総括・看護制度委員会	徳島赤十字ひのめ総合療育センター	
(専務理事) 保	・今川玲代	災害看護支援検討委員会・ナースバンク事業推進プロジェクトチーム委員会・看護の心普及プロジェクトチーム委員会	公益社団法人徳島県看護協会	
(常任理事) 看	・郡 利江	認定看護管理者教育運営委員会・医療・看護安全対策委員会	公益社団法人徳島県看護協会	
理事	保	横山敦子	徳島県東部保健福祉局(吉野川保健所)	
	助	・上田美香	助産師職能委員長	徳島大学病院
	看	折村秀美	看護師職能委員長	TAOKAメディカル・ウェルフェアシステム
	看	日野出裕美	徳島Ⅰ支部長	徳島県鳴門病院
	看	・橋本幸子	徳島Ⅱ支部長	徳島市民病院
	看	・久米宏実	徳島Ⅲ支部長	徳島赤十字病院
	看	千田幸代	阿南・美波支部長	JA徳島厚生連阿南医療センター
	看	・三木真澄	吉野川支部長	JA徳島厚生連吉野川医療センター
	看	宮本美恵	美馬・三好支部長	徳島県立三好病院
	看	佐藤晴久	広報出版委員会	藍里病院
	看	岩佐幸恵	教育委員会	徳島大学大学院医歯薬学研究部
	看	・美馬敦美	社会経済福祉委員会	徳島県立中央病院
監事	外部	・川原良子	看護制度委員会	伊月病院
	看	・竹内洋一		さくら税理士法人
		・篠原 静		自宅

・印の理事は2019、2020年度任期

職能委員

	氏名	勤務先
保健師職能委員会	横山敦子	徳島県東部保健福祉局(吉野川保健所)
	金山三恵子	四国大学看護学部
	・木村友美	徳島県南部総合県民局保健福祉環境部(阿南保健所)
	佐藤裕美	徳島県発達障がい者総合支援センターアイリス
	・武市有紀子	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部(美馬保健所)
	村橋丈彦	鳴門市役所
助産師職能委員会	・上田美香	徳島大学病院
	・小川喜久実	JA徳島厚生連阿南医療センター
	境 貴世	徳島県立中央病院
	・須崎ひとみ	徳島赤十字病院
	・知野広美	つるぎ町立半田病院
	富士本里美	JA徳島厚生連吉野川医療センター
	折村秀美	TAOKAメディカル・ウェルフェアシステム
	梅津友紀	田岡病院
	・岡 香於里	たまき青空病院
	・岸本小百合	徳島県立中央病院
	・近藤ひとみ	徳島県立三好病院
	寺尾聡子	独)国立病院機構徳島病院
看護師職能委員会	・廣瀬久美子	手束病院
	・堀江和枝	稲次病院
	・吉野明子	徳島市民病院
	・渡部光恵	四国大学看護学部

・印の方は2019、2020年度任期

常任委員

	職能	氏名	勤務先
社会経済福祉委員会	保	・國見華子	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	保	西谷 範子	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部(美馬保健所)
	助	迎 久視子	J A 徳島厚生連吉野川医療センター
	助	・坂東美穂	つるぎ町立半田病院
	看	岡田美千子	亀井病院
	看	・高島悦子	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
教育委員会	保	・高瀬彩水	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	保	・森 明香	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部(三好保健所)
	助	・坂口朋枝	J A 徳島厚生連阿南医療センター
	助	・新居アユ子	四国大学看護学部
	看	岩佐武彦	徳島県立中央病院
	看	・黒川布美	独)国立病院機構東徳島医療センター
	看	幸田史恵	徳島健生病院
	看	作田久美	徳島県立総合看護学校
	看	・橋本久美子	徳島赤十字病院
	看	長谷奈生己	徳島大学病院
	看	堀江江美子	J A 徳島厚生連吉野川医療センター
	看	前川輝実	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
	看	松倉孝司	T A O K A こころの医療センター
	看	・南川貴子	徳島大学大学院医歯薬学研究部
看	・三宅弘江	J A 徳島厚生連阿波病院	
看	山田裕美子	徳島市民病院	
学会委員会	保	三ッ川恵美子	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部(美馬保健所)
	助	・森脇智秋	徳島文理大学保健福祉学部
	看	・蔭山綾子	J A 徳島厚生連阿南医療センター
	看	桑村富久枝	徳島赤十字病院
	看	堺 遼子	独)国立病院機構東徳島医療センター
	看	板東孝枝	徳島大学大学院医歯薬学研究部
機関紙発行・ホームページ	看	・森本聖子	徳島大学病院
	保	・湯浅舞	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	保	吉村尚美	四国大学看護学部
	助	岡崎和世	徳島県立三好病院
	看	・笹松香奈	J A 徳島厚生連阿南医療センター
	看	兼松史枝	徳島市民病院
	看	・住友聖子	独)国立病院機構東徳島医療センター
広報出版委員会	看	高田泰正	徳島県立中央病院
	看	・米田泰代	徳島赤十字病院
	保	・唐谷和子	徳島県中央こども女性相談センター
	保	原 美智代	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	助	武内恵美子	徳島県立三好病院
	助	・立尾浩美	徳島大学病院
	看	・井上礼子	J A 徳島厚生連吉野川医療センター
	看	大竹浩美	徳島県立海部病院
	看	勝瀬昌代	徳島県立海部病院
	看	瀧口祐子	徳島赤十字病院
推薦委員会	看	・藤本藤枝	徳島県立中央病院
	看	・三原美子	徳島市民病院
	保	・唐谷和子	徳島県中央こども女性相談センター
	保	原 美智代	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	助	武内恵美子	徳島県立三好病院
	助	・立尾浩美	徳島大学病院
	看	・井上礼子	J A 徳島厚生連吉野川医療センター
	看	大竹浩美	徳島県立海部病院

6支部

	支部名	支部長名	勤務先
支部長	美馬・三好支部	宮本美恵	徳島県立三好病院
	吉野川支部	・三木真澄	J A 徳島厚生連吉野川医療センター
	徳島支部Ⅰ	・日野出裕美	徳島県立海部病院
	徳島支部Ⅱ	・橋本幸子	徳島市民病院
	徳島支部Ⅲ	・久米宏実	徳島赤十字病院
	阿南・美波支部	千田幸代	J A 徳島厚生連阿南医療センター

・印の方は2019、2020年度任期

特別委員

	職能	氏名	勤務先	
看護制度委員会	看	阿部純子	きたしま田岡病院	
	看	花岡賀美	徳島県保健福祉部医療政策課	
	看	河村恵里子	徳島県立総合看護学校	
	看	英 直美	徳島県鳴門病院附属看護専門学校	
	看	森 恭子	徳島赤十字ひのみね総合療育センター	
	看	比松利江	J A 徳島厚生連阿南医療センター	
	准	井野真知子	鴨島病院	
	看	石川和恵	徳島県立中央病院	
	看	岩佐幸恵	徳島大学大学院医歯薬学研究部	
	看	庄野まゆみ	徳島赤十字病院	
認定看護管理者教育運営委員会	看	高開登茂子	徳島大学病院	
	看	森 恭子	徳島赤十字ひのみね総合療育センター	
	看	郡 利江	徳島県看護協会	
	看	松村康代	徳島県看護協会	
	医療・看護安全対策委員会	看	古内佐和	徳島県立海部病院
		看	村上美智恵	独)国立病院機構東徳島医療センター
		看	後藤田景子	徳島県立中央病院
		看	真柴敦子	徳島市民病院
		看	葛籠比佐美	J A 徳島厚生連吉野川医療センター
		看	早淵由美	徳島赤十字病院
看		原田路可	徳島大学病院	
看		郡 利江	徳島県看護協会	
保		今川玲代	徳島県看護協会	
保		浦西由美	徳島県保健福祉部医療政策課	
災害看護支援検討委員会	保	松下恭子	徳島大学大学院医歯薬学研究部	
	看	桑村直美	J A 徳島厚生連阿南医療センター	
	看	後藤妙子	徳島市民病院	
	看	齊藤ゆかり	徳島県立総合看護学校	
	看	仁木祐江	J A 徳島厚生連吉野川医療センター	
	看	畠中カズ子	つるぎ町立半田病院	
	看	藤本華織	徳島赤十字病院	
	保	緒方静子	徳島県看護協会	
	看	木田菊恵	徳島県看護協会	
	看	近藤佐地子	徳島大学病院	
看護会館将来構想検討委員会	看	滝下優子	徳島県鳴門病院	
	看	中西仁美	J A 徳島厚生連吉野川医療センター	
	看	名西明美	徳島県立三好病院	
	看	原 良江	徳島市民病院	
	看	藤原都志子	訪問看護ステーション海部	
	看	松崎和代	徳島赤十字病院	
	看	森 弥生	J A 徳島厚生連阿南医療センター	
	保	浦西由美	徳島県保健福祉部医療政策課	
	助	水田克子	徳島県立総合看護学校	
	看	石川早由里	J A 徳島厚生連阿南医療センター	
ナースンズ推進プロジェクト委員会	看	笹田真紀	川島病院	
	看	西村久美子	J A 徳島厚生連阿波病院	
	看	山川淳子	阿南天満クリニク	
	看	住吉貴美	徳島県看護協会	
	保	今川玲代	徳島県看護協会	
	保	浦西由美	徳島県保健福祉部医療政策課	
	看	岸 由希枝	つるぎ町立半田病院	
	看	久米宏実	徳島赤十字病院	
	看	千田幸代	J A 徳島厚生連阿南医療センター	
	看	名西明美	徳島県立三好病院	
看護の心普及プロジェクトチーム委員会	看	西村久美子	J A 徳島厚生連阿波病院	
	看	橋本幸子	徳島市民病院	
	看	日野出裕美	徳島県鳴門病院	
	看	町田美香	徳島県立海部病院	

2019年度

日本看護協会
通常総会

2019年 6月6日(木)

2019年度

公益社団法人 日本看護協会代議員

- 保 緒方 静子 徳島県看護協会
- 助 上田 美香 徳島大学病院
- 看 折村 秀美 TAOKA メディカル・ウェルフェアシステム
- 看 堀江 和枝 稲次病院
- 准 佐野ミチ子 独) 国立病院機構徳島病院

「看護の力で健康な社会を！」

～Nursing Now～ キャンペーン開始

看護師職能委員会 委員長 折村 秀美

WHO（世界保健機構）とICN（国際看護師協会）が賛同するキャンペーンで、日本看護協会は2020年末まで取り組みます。これは、看護職が一層活躍し人々の健康に貢献するために、看護職が適切に評価され、保健医療政策に影響を及ぼすことができる環境を整える事を目指すものです。

報告

2019年度 全国職能別交流集会

2019年 6月7日(金)

保健師職能集会

3職能が一同に会して～職能の取り組みの地域での統合を目指す

保健師職能代議員 緒方 静子

本集会は、3職能委員会の取り組みの「統合」を目指し、全ての参加者が一堂に会して開催されました。▼保健師職能委員会からは「保健師の力を結集し地域共生社会の実現を目指す」を柱に、①地域包括ケアシステムの構築・推進、②地域包括ケアの実現を支える看護機能連携システムの構築、③地域包括ケアを担う保健師の人材確保、④保健師のネットワーク及び組織強化、この4点に関する課題発見・意見集約を活動方針に掲げ、事業展開するという報告がありました。▼特別講演「地域包括ケアと看護の力」では、福井会長が「これからは個々の対象者のケアの充実だけでなく、看護職が地域包括ケアシステム構築に参画し、地域のニーズを踏まえたサービスの創造に看護職の力を発揮することが必要不可欠である。地域で暮らす人々の暮らしを守り、健康なまちづくりを進めるため、3職能の取り組みの地域での統合を進めよう。」と力強く語られました。▼本集会に参加し、「量から質へ」「分化から統合へ」という時代の潮流を理解し、地域共生社会の基盤としての地域包括ケアを推進し、看護職間の連携づくりと様々な場で働く看護職の資質向上を支援することの重要性を再認識できました。

看護師職能集会 I

看護の視座を広げて看護の専門性・独自性を追求する

看護師職能委員会 I 病院領域委員長 折村 秀美

看護師職能委員会 I 病院領域では医療提供体制の変化に病院看護職が対応するため、在宅療養支援などをテーマに活動を進めています。地域包括ケアシステムでは多職種連携や協働の要として病院領域の看護師にはこれまで以上に期待がかかっています。病院看護師が役割発揮するために必要な人材育成についても取り組みを展開しています。また地域特性を活かした看護管理者の連携推進も注目されています。今後は看護職を取り巻く業務の範囲も変化し、業務を整理する事でタスクシフトやタスクシェアの推進が予想されます。病院と地域の連携にも地域包括ケア提供体制が大きく影響し、「生活者を支える視点」が必要になります。日本看護協会看護師職能 I 熊谷委員長の挨拶でも、この視点を持つ事こそが病院領域の看護職の課題であると話されました。

今回は4職能が一堂に会して開催される交流会となり、看護職が職能領域を超え地域包括ケアにどのような形で参画できるか「地域包括ケアをデザインする看護職の連携」をテーマにシンポジウムがありました。地域に合わせた看護サービスの創造には看護職が今以上に連携し地域の課題解決に向けた取り組みが必要であると感じました。

助産師職能集会

母子のための安心・安全な地域包括ケアシステムの構築のために

助産師職能委員長 上田 美香

助産師職能委員会では「安全・安心な出産環境の体制整備の推進」「子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化」「産褥期医療体制整備と助産実践能力強化」の3つに関する課題発見、意見集約を行います。

妊産婦が出産する病院の80%は産科混合病棟であり、妊産婦が助産師による十分なケアを受けにくい実態が報告されています。令和元年度は、安全・安心な出産環境の体制整備の推進に向け、母子のための地域包括ケア病棟（仮称）の検討を行い、産科病棟のあるべき姿が提示できるようモデル事業を実施する方向性であると説明がありました。

子育て世代包括ケアシステムでは、医療的ケア児の支援に関する情報収集を行い、児の成長発達段階における各時期の看護提供体制に係る課題の整理、看護の役割について検討を行っていきます。

交流会に参加して、母子のための安心・安全な地域包括ケアを実現するためには、あらゆる場で看護職が連携することが求められていることを改めて実感しました。今後も、母子の健康な生活の実現に向けて、すべての妊産婦と新生児およびその家族へ助産師のケアを提供するという基本理念の実現にむけ、積極的に活動していきたいと思えます。

看護師職能集会 II

在宅療養者を支える看護師が担う役割

看護師職能委員会 II 介護・福祉関係施設・在宅等領域 委員長 堀江 和枝

全国職能交流会が、6月7日 函館アリーナで開催されました。今回は4職能同時開催であり、地域包括ケアシステムにおける、各職能の活動報告が拝聴できました。

地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子供を産み育てる人々、子供たち、障害のある人々などを含む全ての人々の生活を支えるものであると考えています。各地域において、地域特性を踏まえたサービスの創造が不可欠だとされる時代です。行政の看護職・地域の医療機関・訪問看護ステーション・介護施設など、地域の看護職の連携が重要になり、看護職のネットワークの構築が必要とされています。

職能 II 領域では、地域においては、中・重度療養者の増加とともに、利用者・家族のニーズも多様化し、介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の益々の連携が必要とされていますが、診療所の看護師の実態が不透明です。また、訪問看護や介護施設における業務上のリスク管理に対しても、対象が多岐に渡り、看護管理者が疲弊している現状があります。「安全・安心な職場作り」も在宅療養者を支える看護職にとって重要な課題であり、我々も取り組んでいきたいと思えます。

認 定 看 護 師 に 聞 く

伝えたい！訪問看護の魅力



かさまつ在宅クリニック
訪問看護
認定看護師
長谷 康子

少子高齢化社会を背景に、地域における訪問看護師の役割は広がっています。私自身、様々な機関から在宅での看取り等の講演依頼が増え、世間の在宅医療への関心の高まりを感じています。訪問看護という仕事の魅力は何でしょうか？私は、病や障害を抱えながら懸命に生きる利用者や家族のすぐ傍で、人対人として関わり、互いに学びを得られる事だと思っています。これからも訪問看護の仕事の魅力や活躍を地域に伝えたいと思っています。

訪問看護に魅せられて



あおぞら内科
訪問看護ステーション
訪問看護
認定看護師
吉野 牧子

日頃、私が実感することは、「訪問看護師は、みんなこの仕事が好きだ」ということです。訪問看護の魅力は、患者にとって真の伴走者となることで、病や障がいを持って過ごしている人や、その家族が本来持っている「生きる力」を最大限引き出すことができることです。そしてその先には、新しいコミュニティーを創ることができることです。私はこんな訪問看護師の方々の力に、少しでもなれる活動をしていきたいと考えています。

早期発見・早期治療へ



徳島赤十字
ひのみね総合療育センター
慢性呼吸器疾患看護
認定看護師
久米 初美

平成28年に認定看護師の資格を取得。研修学校では看護管理や基礎知識などについて学習しました。現在、障がい児者施設で認定看護師として、呼吸器疾患の予防や重症化を防ぐために早期発見、早期治療できるよう支援するとともに、職員の知識の向上を目指し研修や勉強会を行っています。自力での喀痰喀出困難で苦痛が多い利用者に対して少しでも安楽な呼吸ができ、QOL向上を目指した生活が送れるように取り組んでいきたいと考えています。

暮らしを支える呼吸ケア



JA徳島厚生連阿南医療センター
慢性呼吸器疾患看護
認定看護師
田神 由香

慢性呼吸器疾患看護認定看護師は、急性増悪から安定期、不安定期、終末期に至るすべての病期に関わり、寄り添い、病いと向き合う方法を見出す支援をしています。慢性疾患患者様の経過や予後は不確かです。予測がつきにくく、その人らしい在宅療養を支えていくためには多職種チームでの関わりが重要となります。全国的にも同分野の登録数は少ないため、認知度を高めていくとともにシームレスな呼吸ケアの提供を目指していきたいと考えています。



看護師となって 大きなターニングポイント



徳島赤十字病院
慢性心不全看護
認定看護師

木村 由美

入退院を繰り返す心不全患者さんと接していく中で、患者さん自身が心不全の増悪を回避できるような看護をしたい、専門的に学びたいと思い認定看護師を目指しました。救急分野での経験が少なく、認定課程の実習では苦労もありましたが、職場を離れての学習では新たな発見や経験ができ、看護について見つめ直す機会となりました。また、仲間と過ごした時間は、これから認定看護師として活動する中での原動力となっています。

認知症患者さまの笑顔をつなぐ



徳島赤十字病院
認知症看護
認定看護師

溝口 愛子

身体症状や環境の変化に混乱している認知症患者様と関わる中で、患者様やご家族に寄り添い安全・安心を届ける存在になりたいと資格取得を目指しました。現在、認知症ケアチームに所属し病棟スタッフや多職種と連携・協働し活動しています。患者様の笑顔や治療を終え退院する姿やその姿をみたご家族・スタッフの笑顔を見ると認知症看護認定看護師になって良かったと感じます。患者様の尊厳を守り、安全・安心に治療を受け、早期に生活の場へと戻ることができるよう、今後も活動をしていきたいと思っています。

～県内認定看護師の活動と、 自身の深化を目指して～



徳島大学病院
脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師

岩瀬 司

徳島県内の脳卒中リハビリテーション看護認定看護師（SRCN）は、現在6名で活動しています。私は看護師としての深化を目指し、慢性看護専門看護師取得のため昨年徳大へ進学しました。ベッドサイドナースとして実践する傍ら、学業に取り組んでいます。また、県内のSRCN同士で協働し施設内外への教育活動を行っています。脳卒中は日本の死因の第3位ですが、超高齢化に伴う疾病構造の変化はケアを複雑化させている、と現場での実践からも感じています。CNとして看護の質向上に努め、学業を通して自身の看護師としてのあり方を創造していきたいと思っています。

その人らしい生活の再構築に向けて



徳島赤十字病院
脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師

坂本 佐智子

脳卒中を発症し、後遺症の残った患者さんは、リハビリテーションが主体となります。そのため看護師の果たす役割はとても大きく、看護師の関わり次第で患者さんの予後は変化します。リスク管理をしながら質の高い看護を提供し、その人らしい生活の再構築に向けての支援ができるよう、認定看護師として活動していきたいと思っています。

報告

2019年 看護の日・看護週間行事

『看護の心をみんなの心に』をメインテーマに、『つながろう！ 助けよう！ 看護の心 / 徳島2019』をサブテーマとし、今年度も実施いたしました。県内のより多くの地域住民の方に看護の心・ケアの心を知っていただきたいと、今年も県下37ヶ所で健康相談をはじめ、様々なイベントを開催しました。毎年楽しみにして下さる方や、日頃施設に縁のない方なども多数足を運んでくださり、総数延べ5,547名の参加がありました。

+++++

【実施施設一覧】

徳島赤十字ひのみね総合療育センター/天満病院/徳島支部III/徳島県立中央病院/県立総合看護学校第一看護学科/近藤内科病院/徳島健生病院/小松島病院/つるぎ町立半田病院/伊月病院/徳島平成病院/きたしま田岡病院/リハビリテーションコン大神子病院/阿南天満クリニック/阿波病院/美波町国民健康保険日和佐診療所/徳島県立三好病院(独)国立病院機構徳島病院/南徳島クリニック/徳島県立海部病院/徳島県鳴門病院/徳島県鳴門病院附属看護専門学校(独)国立病院機構東徳島医療センター/徳島市民病院/徳島県立総合看護学校第二看護学科/徳島大学病院/徳島大学医学部保健学科/中洲八木病院/手束病院/江藤病院/稲次病院/田岡病院/四国大学看護学部看護学科/吉野川医療センター(独)国立病院機構東徳島医療センター附属看護学校



四国大学



徳島大学病院



きたしま田岡病院



独) 国立病院機構徳島病院

+++++

協力施設の皆様ありがとうございました。

県内各施設のイベントがそれぞれの地域で定着し、心待ちにしてく下さる方が増えてきています。そこで、今年度の中央行事もこれからの超高齢社会を担う方々に、忘れられない看護エピソードの紹介と看護職になるための説明会を開催いたしました。

徳永亜希子さんの「小さな奇跡」は参加者に看護の素晴らしさと感動を与えてくれました。

また、内田静香さんの看護師になろうと思ったお話や、丸岡彩さんのフライトナースとしての体験談にも目をきらきらさせて熱心に耳を傾けている高校生の姿に、看護の道に進んでもらえると期待が沸いてきました。



I 忘れられない看護エピソード

☆「小さな奇跡」

第5回看護部門 優秀賞受賞 徳島赤十字病院 徳永亜希子

II 看護職になるための説明会 「きっとみつかる!あなたの未来」

① 現役看護職からのメッセージ

- ・ 新人看護師：徳島県看護協会訪問看護 ST 阿南 内田 静香
- ・ 中堅看護師：徳島県立中央病院 丸岡 綾

② 徳島県の修学資金について 徳島県医療政策課 佐藤 和也

③ 県内看護師等養成校PRタイム 県内養成校

- ・ 四国大学、徳島大学、文理大学、鳴門病院附属、県立看護学校(第一、准看護学科)



ナースセンターだより



★ 復職研修

看護の資格をお持ちで、就業していない方、看護の現場に戻りたいけど不安のある方
看護の現場への復帰に向けて、最新の看護に関する知識・技術を習得しませんか！

より身近な地域で受講しやすいよう、東部・西部・南部圏域の3会場で開催します。

(令和元年9月～令和2年1月：講義・看護技術演習)

詳しくは、看護協会ホームページ、eナースセンター・とどけるんお知らせサイトでご確認ください。参加申込は、ホームページ・郵送・電話申し込みも可能です。

平成30年度は延151人受講〔実56人受講で就業者13人〕(H31.3月現在)

★ 就職ガイダンス

オープンホスピタル2019を10月から実施します！

看護職の求職者や看護学生は施設見学をし、施設の概要や業務内容等を知ることで、就職意欲を向上。求人施設も現場で求職者に施設を紹介することは、メリットがたくさんあります！

今年度は開催施設で、看護技術体験等可能な施設もあります。

平成30年度は延65人(実29人受講で就業者15人(H30.3月現在))



■ 訪問看護全県展開応援事業

国の調査によると国民の6割が在宅で最期を迎えたいとの結果から、国民・県民の期待に応えるためには、徳島県下どの地域においても訪問看護を享受できる仕組みが必要です。

平成29年度は、訪問看護ステーション半田サテライト展開により三好地域の山間部への訪問看護を実施、昨年度は勝浦町で住民参加型のフォーラムを開催して訪問看護の周知・広報を実施、今年度は県北部(鳴門市・板野郡)で事業を行います。

■ AWAナースサポートセンター事業

現在、104名の看護職がAWAナースとして登録し、8名が医療機関等でまた、研修講師や健診業務・救護等で延べ49名の方が活躍されています。また、AWAナースの特典として、本会主催の一部研修が、無料で受講できます。退職間近または退職後の皆様の登録をお待ちしています。

「AWAナース交流会」(ご案内)

日 時：令和元年10月7日(月) 10時～12時 場 所：徳島県看護会館 新館
テーマ：「『老後2000万円』と年金制度の仕組み」 講 師：社会保険労務士 玄番芳江氏

■ 「医療勤務環境改善支援センターと連携した現場支援」に取り組んでいます。

医療勤務環境改善支援センター事業

組織的な勤務環境改善に取り組むに当たり抱えている問題に対し、専門的な見地からの医療勤務環境改善のための支援を行うために、看護管理アドバイザーの派遣、各アドバイザー及び関係団体と連携して、看護職が安全で健康に働き続けられる職場環境づくりに取り組んでいます。

これまでの看護職のワーク・ライフ・バランス(WLB)推進ワークショップでの経験や成果を活用し、日本看護協会や医療勤務環境改善支援センターと連携し支援をして参ります。

施設代表者交流会のご案内

- 日時** 令和元年9月29日(日) 13:30~15:30
- 場所** 徳島県看護会館 3階 大研修室
- 対象** 保健・医療・福祉関連施設
看護教育機関等の施設代表者
その他の看護職
- 定員** 100人程度
- 参加費** 無料



〈内容〉

◎ 徳島県における看護職員確保対策について

- ・看護職員需給見通しについて
- ・看護職員確保対策の状況について

徳島県保健福祉部医療政策課看護担当課長補佐 浦西 由美氏

◎ 講演・意見交換 13:50~15:20

- 演題** 地域包括ケアシステム推進に向けた看護管理者の役割
- 講師** 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター看護局長 角田 直枝氏

◎ 治療と仕事の両立支援について 15:20~15:30

徳島産業保健総合支援センター
労働衛生専門職(両立支援担当) 倉田 紀美子氏

徳島県在宅医療提供体制整備事業

参加費 無料

第6回 訪問看護普及フォーラム

人生100年時代

～地域で自分らしく暮らし続けるために～

日時 10月19日(土) 13:00~16:30 (会場受付12:30~)

会場 ふれあい健康館 (1階ホール&きつかけ空間(ギャラリー) 徳島市沖洲東2丁目16番地)

講演 (13:05~13:45)
「難病(ALS)の夫との暮らしの中で学んだこと」
真珠大谷 美香氏 萩坊守 釈子 選手 氏

パネルディスカッション (13:45~15:30)
「人生100年時代それぞれの役割 みんなで支えます」

- ① かかりつけ医の役割
ひさまつ在宅クリニック 笠松 哲司 氏
- ② ケアマネジャーの役割
徳島県在宅医療連携ワーキングセンター 東條 亜代美 氏
- ③ 医療・介護相談員の役割
徳島県訪問看護 藤 尊人 氏
- ④ 訪問看護師の役割
訪問看護ステーション海部 藤原 都志子 氏

きつかけ空間(ギャラリー)

- 医療・介護相談コーナー** (13:00~16:30)
在宅医療・介護心でも相談できます!
- 健康チェックコーナー** (15:00~16:30)
脳年齢・血管年齢・骨密度を測定してみませんか!
- 高齢者疑似体験コーナー** (15:00~16:30)
疑似体験職員を装着して、加齢による身体的変化も知ることができます!

主催 公益社団法人徳島県看護協会 徳島県訪問看護支援センター

徳島県看護学会

12月14日 土曜日

会員の皆様の要望に応え今年度は徳島大学大塚講堂での開催になります。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

事前参加登録 10月15日(火)~ 受付開始

看護職のための相談システム

職場では相談しにくい...

相談窓口

困ったら迷わずご相談ください

* 医療安全に関する相談があれば、徳島県看護協会のホームページ「相談窓口」をご覧ください。主な相談内容や方法、相談事例もご紹介しています。秘密は守られます。

寄付のご報告

今年度、会員である多田敏子様、森美智子様よりいただいたご寄付により、看護会館大研修室の長机10台と椅子30脚を購入いたしました。ありがとうございました。

編集後記

協会ニュース「和」の発行にあたりご協力いただいた皆様、ありがとうございました。今後も、皆様が身近に感じる話題を提供していけたらと思っています。(広報出版委員一同)

医療安全対策 No. 37